

小児の

摂食嚥下

Dysphagia Rehabilitation in Children

リハビリテーション

第2版

田角 勝
向井美恵

編著



♥ B5判/368頁/2色刷
♥ 定価 (本体 5,000円+税)
ISBN978-4-263-44418-4

小児の摂食嚥下リハビリ テーションの定本、 8年ぶりに改訂!



子どもの食べる機能を支援するために—
形態成長と機能発達が複雑にからみあう
小児期の摂食嚥下障害がよくわかる!

現 場ですぐに役立つ基礎知識から実際の臨床までを、
豊富な図表や写真、イラストでビジュアルに解説した
ベストセラー書の改訂版。

第 2版では、最新の知見、機能障害のない小児や
誤嚥性肺炎への対応の考え方などを盛り込み、
小児の食の問題を総合的に解説しました。
さらに地域医療への関わり方も
解説を新たにし、現場の問題に
より迫った内容となっています。



I 基礎知識編

解剖・生理学的視点における小児と成人との違い、健常児および障害児の摂食機能の発達過程についてを臨床的意義から解説。

II 臨床編

検査・評価・診断、訓練法や栄養、口腔ケアの考え方、外科的対応など、臨床上必要となるポイントを解説。

III 症例提示編

豊富な実例から、多様な臨床例を学ぶことができます。

IV 医療連携

チーム医療・連携医療を成功させるためのポイントをまとめ、臨床の実際を提示。

本書の構成

医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 <http://www.ishiyaku.co.jp/>

I 基礎知識編

1章 小児の摂食嚥下機能のしくみを理解しよう —成人とどう違うのか—

小児の摂食嚥下リハビリテーションへの取り組み

摂食嚥下器官の形態

乳幼児の成長に伴う口腔・咽頭の形態変化

摂食嚥下の神経機構と食べるための運動機能

2章 摂食嚥下機能はどのように発達するのか

哺乳機能の発達

早産児・新生児の栄養

口腔領域の形態成長

嚥下運動の発達

経口摂取の発達過程

咀嚼機能の発達—歯の萌出に伴う機能発達

食事の自立と口腔機能

II 臨床編

1章 疾病のある小児の摂食嚥下障害

小児期の摂食嚥下障害のさまざまな基礎疾患

疾病のある小児の摂食嚥下機能の発達

摂食嚥下障害児と合併症の管理 (重症心身障害児)

摂食嚥下障害児の呼吸障害への対応

2章 小児の摂食嚥下機能の評価・検査・診断

評価診断のしかた—臨床での診察の流れ

小児の摂食嚥下障害におけるさまざまな検査法

嚥下造影 (VF) の実際

嚥下内視鏡 (VE) 検査の活用法

超音波画像診断 (US) 検査の活用法

その他の摂食嚥下機能の検査法

—フードテスト・頸部聴診法

誤嚥の診断・評価

小児の誤嚥性肺炎の診断と対応

胃食道逆流症 (gastroesophageal reflux disease; GERD) の検査と対策

3章 小児の摂食嚥下リハビリテーションの基本

小児における摂食機能療法

食事姿勢の基本とリハビリテーション

—脳性麻痺児への対応を中心に

食事における上肢の重要性

—自分で食べることを支援する

機能発達程度に応じた食物形態と調理対応

小児における間接訓練の実際

小児における直接訓練の実際

摂食嚥下リハビリテーションにおけるリスク管理

4章 小児の口腔ケア

口腔ケアの重要性—障害児の口腔領域の発育に応じた口腔ケア—

発達に応じた口腔ケア

5章 小児の摂食嚥下機能における栄養の考え方

小児の摂食嚥下障害とNST

栄養評価とその対応

経管栄養法と経腸栄養剤

経管栄養における薬剤投与の工夫

6章 小児の摂食嚥下障害と外科的対応

胃瘻・腸瘻、胃食道逆流症に対する手術と管理

嚥下障害に対する外科的手術と対応

7章 小児の摂食嚥下障害と看護の基本

小児の摂食嚥下リハビリテーションにおける看護の役割

生活の場 (在宅) における摂食嚥下障害児と家族への

支援—訪問看護の役割

III 症例提示編

1 新生児からの摂食嚥下リハビリテーション

2 脳性麻痺を中心とした重症心身障害児の摂食嚥下障害

3 染色体異常, 奇形症候群と摂食嚥下障害

4 筋ジストロフィー (Duchenne (デュシャンヌ) 型) と摂食嚥下障害

5 形態異常を伴う疾患と摂食嚥下障害

6 知的障害 (精神発達遅滞) を伴う摂食嚥下障害

7 自閉症と摂食嚥下障害

8 機能障害のない摂食嚥下障害—乳幼児摂食嚥下障害

9 呼吸障害を伴う摂食嚥下障害

10 誤嚥性肺炎と摂食嚥下障害

11 胃食道逆流を伴う摂食嚥下障害

12 外科疾患 (食道閉鎖症) と摂食嚥下障害

13 薬剤と摂食嚥下障害

IV 医療連携

1 チーム医療・連携医療を成功させるために

2 医療の連携と役割の実際

①地域診療所における摂食嚥下障害への対応

—摂食拒否による経管栄養依存症の例

②療育施設における摂食嚥下障害への対応

③摂食嚥下障害への医科歯科連携の対応

—摂食拒否による経管栄養依存症の例

④地域障害児歯科センターにおける摂食嚥下障害

への対応

⑤通園施設における摂食嚥下障害への支援

—多職種スタッフの連携について

⑥教育現場における摂食嚥下障害への支援

—特別支援学校教諭の立場から

⑦教育現場における摂食嚥下障害への支援

—歯科医師 (学校歯科医) の立場から

⑧家族の負担を考えたチーム対応の必要性

—看護の立場から

好評発売中—関連書のご紹介



『お母さんの疑問にこたえる 乳幼児の食べる機能の気付きと支援』

向井美恵 著

子どもをとりまくさまざまな環境の変化や食育基本法の施行、母子健康手帳の改定などをふまえて、“食べる機能の発達”と“授乳・離乳”の支援を、食べ方を通じた育児・食育の視点から、コンパクトにまとめた一冊。

■ B5判/144頁/2色刷 ■ 定価 (本体4,000円+税)
ISBN978-4-263-44385-9

『心・栄養・食べ方を育む 乳幼児の食行動と食支援』

巷野悟郎・向井美恵・今村榮一 監修

授乳期 (哺乳期) から離乳期, 幼児期の子どもの食に関わる事項を, 「心」「栄養」「食べる機能」の視点から総合的にまとめた一冊。

■ B5判/192頁/2色刷 ■ 定価 (本体 4,000円+税) ISBN978-4-263-44278-4



切り取り

医歯薬出版 ご注文承り書

小児の摂食嚥下リハビリテーション 第2版 () 冊

お母さんの疑問にこたえる 乳幼児の食べる機能の気付きと支援 () 冊

心・栄養・食べ方を育む 乳幼児の食行動と食支援 () 冊

ご指定納入店 [

]

(納入店ご指定の場合)
手数料はかかりません

直送希望

(代金引換のみのお取り扱いとなります。一回の発送につき送料200円+代引手数料250円が別途かかります。)

●お名前

●ご住所 (〒)

●TEL.

★必要事項をご記入の上, FAX. 03-5395-7633にご送信ください。★弊社ホームページ <http://www.ishiyaku.co.jp>からもお申し込みいただけます。
医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL. 03-5395-7630